

T. NEWS

life with sTone
～ 石の温もりを、暮らしの中に～

皆様、こんにちは！

当社の理念である「石文化の進歩発展に貢献する」の実現に向け、石材業界発展のお役に立つ情報をお届けするニュースレターの第18弾をお届けします。

今回は中国の石材業界の状況や作業等で発生する騒音の対策、新商品や展示会情報と盛り沢山の内容でお送りいたします。秋の夜長(?)のお供にご一読ください。

TOPIC 1

<中国の春節(旧暦の1月1日)に関して>

2018年の春節(旧暦の1月1日)は2月16日(金)となります。地方からの出稼ぎ労働者は故郷へ里帰りし、家族で正月を迎えようとします。そのため元日の前後1～2週間は労働者がいないため工場はお休みとなります。

2018年は春節が2月16日ですから、2月10日～3月4日くらいまで工場は稼働しないと予想されます。受注状況により工場の休みは変わってきますので、事前に工場の状況を確認することをお勧めします。

現状、研磨の職人と手加工の職人が不足気味になっており、その関係で休みの期間が長くなる傾向にありますので、十分に注意が必要です。



<中国の石材業界の状況>

G623をはじめとする福建省のG600番台の石丁場のほとんどが、中国の政策により閉山しております。再開の見通しはありません。大きな原石が少なくなってきた石種もありますので、長物や色目を揃える必要がある場合には注意が必要です。建築石材業界では、既に山東省などへ分散しつつありますが、山東省も現在環境問題から丁場や工場のストップが行われています。

また、労働に関する法律が改正され労働者の健康に経営者は、今まで以上に注意が必要になりました。つい最近までは、マスクをしている労働者はほとんど居ませんでした。今は若い方を中心にマスクを着用されています。

今後、予測される中国産の原石の供給不足と労働者の不足と賃金の上昇には、何らかの対応策が必要です。

TOPIC 2

<作業時の騒音による聴力への影響と予防策>

お墓の解体作業、建築現場での現場の摺り合わせなどで行われる、石材の切断・研削、穿孔作業で発生する騒音に対応されていますでしょうか？以前紹介しましたが、法律が改正され労働環境には十分な注意が必要です。

特に、著しい騒音下で長時間作業を続けると「騒音性難聴」になりかねません。騒音性難聴には有効な治療法もなく、作業の管理として予防することが必要となります。

騒音性難聴とは・・・

騒音により内耳の感覚細胞が障害されることにより起こります。最初は軽い耳鳴りから始まりますが、徐々に高音域の周波数4000Hz付近の聴力が低下し始めます。会話の音域自体は大部分が低いためこの時点では難聴の自覚がほとんどないようですが、聴力低下がさらに進行していきますと日常の会話にも支障が出てきます。

WHO(世界保健機関)による音の許容範囲

音圧レベルが大きいものほど音は大きくなり、一日あたりにその音に対して聞いても良いレベルでの許容範囲時間のまとめ(右表)

一般的な難聴レベル

難聴度分類	平均聴力	状況
正常	0～25dB以下	ささやき声も聞こえ、日常生活に支障がない
軽度難聴	26～40dB	1mの距離で話した声を聞き、復唱することができる
中等度難聴	41～60dB	1mの距離で話した大きな声を聞き、復唱できる
高度難聴	61～80dB	耳に向かって張り上げた声のいくらかを聞く事ができる
重度難聴	81dB以上	張り上げた声でも、聞こえない

音圧レベル (dB SPL)	音の種類	一日当たりの許容基準
130	航空機の離陸の音	1秒未満
125	雷	3秒
120	救急車や消防車のサイレン	9秒
110	コンサート会場	30秒
	削岩機	
105	ステレオ最大のボリューム	4分
100	パワードリルのような木製工具	15分
	ドライヤー	
95	オートバイ	47分
90	強力な芝刈り機	2時間30分
	耳元で大きな声で怒鳴る	
85	街頭騒音	8時間
75	血洗い機の音	
70	大きめの会話音(1mの範囲)	
60	通常の会話音(1mの範囲)	
50	離れた時の会話音(3m)	リスクなし

(裏面に続く)

騒音性難聴の予防には耳栓を装着して作業されることをお勧めします!!!

耳栓の種類

ウレタン・ポリウレタン製	エラストマー・シリコンタイプ	ヘッドフォン型
 <p>柔らかく長時間装着しても比較的耳が痛くなりにくいです。光や水には弱いので防水効果はありません。使い捨てのため低価格でお手頃感◎ おすすめは 「山本光学 MAX-1」「興研 耳栓10」</p>	 <p>着脱がスムーズなため騒音時間が短い作業に適しています。ゴムのような弾性のため長時間使用したとしても弾力性は落ちずに繰り返し(水洗い可)使用できるため、経済的です。簡単装着ですが、長時間の装着時には耳が痛くなる場合があります。 おすすめは 「3M 耳栓1290」</p>	 <p>遮音性も高く、大音量にも対応しております。耳穴に詰め込むタイプと違い、素早い脱着ができ大変便利です。長時間の装着には耳の周囲が抑えられ、慣れるまでは違和感が発生する場合があります。また夏場の暑い日は蒸れてくることありますので要注意です! おすすめは 「重松製作所 イヤーマフ uvex-x」</p>

TOPIC 3

海外展示会報告～MARMOMACC2017(イタリア) 展示会情報

今年もイタリアペローナで開催されました世界最大の石材展示会「MARMOMACC2017」に出展してきました。

今年のテーマは「WITH STONE YOU CAN」で、出展企業は1,669社、来場者数は147の国から約68,000人でした。

今年の注目点は、加工の自動化の進化と石材用接着剤メーカーの出店数の増加です。毎年ホール1では石の作品が出展されていますが、今年は自動機で加工された商品が、映像と共に



出展されていました。昨年自動機の出展が増えていましたが、今年は更に進化し出来る加工が増えていきます。この流れは今後も続くものと思われ

られます。

また、石材専用の接着剤の出店数の増加は、昨今増えてきた人工大理石のキッチントップの加工に使用される接着剤が中心のようです。当社が輸入販売しているAKEMI社も、キッチントップの接着に使用するPLATINUM(プラチナム)の販売が増加しており、増え続ける人工大理石の種類に対応する50色の着色ペーストを新発売されています。日本でも近々に発売予定です。

世界最大のこの展示会では、最新のトレンドがわかります。来年は9月26日～29日に開催されます。是非勉強のために一度は見学されることをお勧めいたします。

当社はその後、2018年1月30日～2月1日までのアメリカラスベガスのSTONEEXPO、3月6日～9日の廈門国際石材展示会にも出展いたします。



TOPIC 4

新商品 「90度固定クランプ」

石材や人工大理石の加工現場において大幅に手間を削減する商品です!! キッチンカウンターなどの製作において「トメ接着」や「イモ接着」は必要不可欠な工程ですが、実は接着剤が硬化するまで正確に直角を保持しつつ固定するのはかなり難しい作業です。

しかし今回ご紹介するこの商品は一台で二つの機能を兼ね備えており、時間・コスト・手間を大幅に削減するだけでなく、しっかりと安定した接着効果を発揮してくれます。

興味を持たれた方は今すぐお問合せを!!



藤栄株式会社

大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25
 東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト
<http://touei.ne.jp>



フェイスブック
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、web@touei.ne.jp へ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。(右側のQRコードで、上記のメールが開きます)

